※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 1005 |
|---|---|

# 令和５年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 地理総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「地理総合　世界に学び地域へつなぐ」（二宮書店）<br>「新詳高等地図」（帝国書院） | | | | | | |
| 副教材等 | 地理総合ワークブック（二宮書店） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理的空間を意識して世界を学ぶ。
・世界の地理的な事象を広く知り、その背景を考える。
・世界の国々の諸事象と現在の日本のあり方や問題点を考える。

## ２　学習の到達目標

・地理に関する諸事象に関して、世界の文化の多様性や防災、地域や地球的課題を理解し、地図やGISを用いて調査や諸資料から地理に関する情報を適切かつ効果的にまとめる能力を身につける。
・地理に関する諸事象の意味、意義などを人間と自然の相互関係に着目して理解し、さらに地理的課題の解決に向け構想する力や考察、構想したことを説明、議論する力を養う。
・地理に関する諸事象についてよりよい社会の実現に向けての課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに多面的､多角的な考察や深い理解を通して国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ、相互の関連性や課題を理解することができたか。地図、統計、グラフなどを利用し必要な情報を入手する手段を身につけることができるようになったか。 | 現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方考え方から考察することができたか。また、日本と比較し関連づけて考えることができたか。 | 現代世界の地理的な諸事象・諸課題について、興味・関心を持って意欲的に学習し、理解しようと努めたか。<br>また、作業学習・調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 地図とGISの活用 | 1. 球面上の世界<br>2. 世界から見た日本の位置と領域<br>3. 国家や国家間の結びつき<br>4. 暮らしのなかの地図とGIS | a: 人々の結びつきや地域間の結びつき、国家間の結びつきに関する知識を身につけ、現代社会の地理的特質を理解したか。国家の領域に関する知識を身につけ、日本の領土問題について理解したか。地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節について正しく理解したか。世界地図の主な図法と利用について理解できたか。<br>b: 地域間や国家間の結びつきかたに影響する事象について考察することができたか。日本の位置と領域について世界的視野から捉え、日本の領域をめぐる問題を考察することができたか。<br>c: 興味・関心を持って授業に臨むことができたか。地図や写真、統計資料の読み取りや作業学習に積極的に取り組んだか。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>提出物 | レポート<br>地形図<br>作業 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 地理的環境の特色 | 1. 地形と生活文化<br>2. 気候と生活文化<br>3. 産業と生活文化<br>4. 言語・宗教と生活文化 | a: 地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野から捉えられたか。<br>自然環境や社会環境が人々の生活・文化・経済の形成に深く関わり、世界の多様性や異文化尊重の態度が重要であることを理解したか。<br>b: 地理的環境や歴史的背景、グローバル化や情報化が人々の生活に及ぼす影響を考えることができたか。自分が生活している地域の地形や気候の特徴について考えることができたか。<br>c: ：世界の地形、気候、産業、文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。<br>地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組み、地図帳を使って白地図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させたか。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>提出物 | レポート<br>白地図等のワークシート |
| 二学期 | 世界各地の生活・文化 | 1. 東アジア<br>2. ASEANN諸国<br>3. 南アジア<br>4. イスラム圏<br>5. アフリカ<br>6. EU・ロシア<br>7. アングロ・ラテンアメリカ<br>8. オセアニア | a:各地域の地理的特色や課題、日本とのつながり等を理解し知識を深めたか<br>b: 写真などの資料から各地域の自然環境、生活・文化の様子を読みとり考察することができたか。グラフや表などの統計資料から地域の様子を読みとったり、変化を捉えたりすることができたか。<br>c: 世界各地の生活・文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようとつとめたか。地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んだか。地図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させたか。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>提出物 | レポート<br>ワークシート<br>発表 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 三学期 | 地球的課題と国際協力 | 1. 環境問題<br>2. 人口･食料問題<br>3. 居住･都市問題<br>4. 資源･エネルギー問題 | a: 諸問題相互の関連性や原因を理解し問題の解決に地球規模の取り組みが必要なことを理解したか。学習した個々の事例について知識を得るとともに、原因を理解することができたか。また、諸課題には地域性があり、地域に応じた解決策の必要性がわかったか。<br>b: 地球的諸課題について地球的視野から捉えるとともに、各事例については地域性を踏まえて問題の所在や解決の方向性を考えることができたか。<br>c: 人口問題、食糧問題、居住・都市問題資源、資源・エネルギー問題、環境問題について、地球社会の一員としての自覚を持ちながら諸問題について、解決に向けた方策や課題を自分なりに考えようとつとめたか。<br>地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組み、レポートを完成させたか。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>提出物 | レポート<br>ワークシート<br>発表 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度